

“街中に活気を” 地域課題の解決と街の活性化を目指した取り組み

コミュニティ創出を目指したレンタルスペースの開放と街を活性化させるイベントへ参加

ヤマタグループは、多目的レンタルスペースとして TOTTORI MACHIVATION Bidg.の OPEN、街の活性化を目指したイベント「とっとりコネクトひろば」へ参加したことを報告いたします。

【とっとりコネクトひろば】

鳥取市役所旧本庁舎跡地で開催されるイベント「とっとりコネクトひろば」。キッチンカー、まちなかウォーキング、緑日などの様々な要素を組み合わせることで、地域の人々をつなげることを目的としています。7月30日（日）に第1回目を開催し、今後も毎月1回開催される予定です。ヤマタグループからは、余剰材を活用したベンチづくりワークショップコーナーを設置。作られたベンチは広場で地域のものとして活用されます。



【TOTTORI MACHIVATION Bidg.】

当スペースは、鳥取駅から徒歩14分という好立地に位置するレンタルスペースです。テレワークやオンライン・オフライン研修、自習スペースなど幅広い目的で利用可能となっています。学生や近隣の方のみならず、県外から訪問される方々にも利用してもらうことで、街中を活発にし、人のつながりを生むコミュニティスペースとして活用されることを期待しています

**【住所】**

鳥取県鳥取市片原1丁目106

【料金】

1階：2,200円/時間

2階：1,650円/時間

3階：1,100円/時間

【定員人数】

～10名（10名着席可）・44㎡

【最低利用時間】

3時間から利用可能

<報道関係の方からのお問い合わせ先>

ヤマタホールディングス株式会社 広報担当 鈴鹿 TEL：0857-30-0006 MAIL：info@yamatagr.com

【レンタルスペースの開放・イベント参加の背景】

ヤマタグループがレンタルスペースの開放およびイベントに参加した背景には、鳥取の人口減少や職人不足の問題があります。鳥取県の人口減少は歯止めがきかず、“2023年4月時点で推計人口が54万人を割り込みました。これは、1945年の統計調査開始以降初めてのことであり、県人口は過去最低を6年連続で更新しています。”

* 日本海新聞社 地域ニュース参照

さらに、全国の建設業における就業人口は年々低下しており、“建設業就業者数（令和2年平均）は492万人で、ピーク時（平成9年平均）から約28%減となっています。”

* 国土交通省 最近の建設業をめぐる状況について【報告】参照

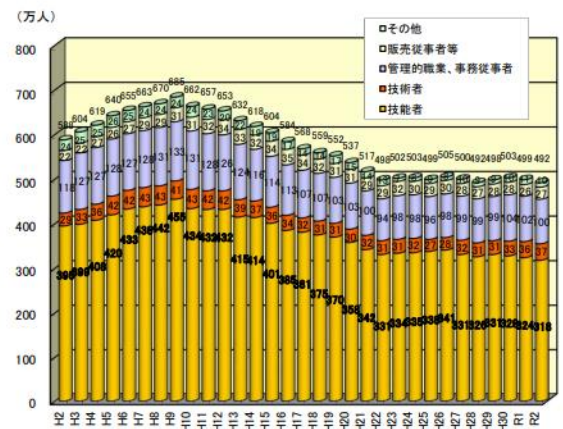
ヤマタグループは住宅事業を中心としており、建設業における就業人口の減少は重要な課題です。また、街の活性化やこれからの暮らしを支えるためには、若者の都市部への流出を減らし、人々のつながりを生み出すことが必要になります。

県内の人々のつながりを生み出すことで、コミュニティの創出や経済活動のきっかけを作ること。ものづくり体験を通して、未来の職人育成を意識した教育の機会提供を目指しています。

建設業就業者の現状

技能者等の推移

| | |
|---------|--------------------------------------|
| ○建設業就業者 | : 685万人(H9) → 498万人(H22) → 492万人(R2) |
| ○技術者 | : 41万人(H9) → 31万人(H22) → 37万人(R2) |
| ○技能者 | : 455万人(H9) → 331万人(H22) → 318万人(R2) |



出典：総務省「労働力調査」(暦年平均)を基に国土交通省で算出
(※平成23年データは、東日本大震災の影響により推計値)

【ヤマタグループについて】

ヤマタグループは、住宅を中心にリフォーム、不動産、アフターメンテナンス、ライフスタイルショップ（カフェ・雑貨）と事業を展開し、鳥取の人々の暮らしを総合的に支えることのできるグループへと成長し続けていくことを目指しております。

また、暮らしを支えるためには、基盤となる地域社会の課題解決や貢献活動も重要です。ヤマタグループは、小学生を対象とした、「ものづくり・職業体験」の実施、「スポーツ大会の実施や協賛」など、未来の鳥取県を担う子どもたちへ教育の機会を提供しています。こうした取り組みによって現在抱える職人不足問題や人口減少といった社会課題の解決を図ってまいります。

株式会社

【会社概要】

社名：ヤマタホールディングス株式会社

本社所在地：鳥取市千代水2丁目130番地

代表取締役：山田雄作

事業内容：グループ会社の管理、新規事業企画、太陽光発電事業、人材紹介業、不動産の売買

設立：2015年7月

<報道関係の方からのお問い合わせ先>

ヤマタホールディングス株式会社 広報担当 鈴鹿 TEL：0857-30-0006 MAIL：info@yamatagr.com